

私の宝物 …

## 夫が作る石ころアート

我が家の宝といえるのは、「石ころアート」でしょうか。夫が作ったもので、大きさも形状もさまざまな石ころが、動物や靴、貝などに“変身”したものです。最も目立つのはフクロウとネコ。石の形が上手に生かされているのが見事です。そして何より、かわいいのです。



福山玉美さん  
(広瀬東在住)

素材の石は、夫が釣りに出掛けた折りに拾ってきたもので、アクリル絵の具を使って丹念に描かれています。仕上げに、目に特別な液体をのせることで、動物は生き生きとした表情になっていきます。そして不思議なことに石の冷たさは消え、例えば、ネコの背中を撫でみると快い気分になるのです。



石なのに温もりが感じられそうな出来栄です

この秋、縁あって狭山市民美術協会美術展に出展し、賞をいただきました。それ以来、存在感は増し、もっと大切に、もっとかわいく思うようになってきました。

今回は、入間川にお住まいの方を紹介します。



自治会提供

草刈りに使うネットは手作り。小石や草の飛散防止に務めています

私たちの自治会は、市民会館の北東に位置し、560世帯が加入する、江戸時代から続く地域です。隣接する自治会(田中、旭町、菅原一丁目、同二丁目)との交流も盛んで、毎年5月から10月にかけて市民会館北側から国道16号に抜ける道路の草刈りと、道路沿いの水路のフェンスに絡む植物の除去作業を一緒に行っています。また、区域内には旗本の小笠原太郎左衛門廣分が寄進した愛宕神社があり、冬祭りで行う餅つきには、自治会内外から多くの子ども達も参加し、美味しい時間をともに過ごしています。

これからも、会員同士や各自治会との交流を深め、地域の絆を強くする活動を続けていきます。

## くまがや自治会 峰自治会

32



【こども動物園】  
柏原864-1 ☎2953-9779  
月曜休園(祝日の場合は翌日)

【コクチョウデータ】  
カモ目 カモ科  
体長約1.1m~1.4m  
体重5kg~6kg

## まちの今…これから

### 市職員がユニフォームを着てライオンズを応援(連携協力に関する基本協定)



市は平成27年3月に株式会社西武ライオンズと締結した「連携協力に関する基本協定」に基づき、転入者への野球観戦招待券の配布や幼稚園にライオンズの Mascot が訪問し、子ども達と交流を図る事業を実施するほか、ライオンズの主催試合の特設ブースで、市職員がふるさと納税や狭山茶のPRなどを行っています。

こうした取り組みの一環として、プロ野球2017シーズンの年間優勝チームを決定する日本シリーズへの出場権をかけ、4年ぶりにクライマックスシリーズに出場した埼玉西武ライオンズを応援しようと、10月10日から16日まで、500人の市職員がチームのユニフォームを着用して勤務しました。

惜しくもライオンズは、日本シリーズへの出場は逃しましたが、市では、これからもスポーツを通じた地域の発展を目指し、ライオンズとの連携事業を展開していきます。

問合せスポーツ振興課へ内線5711

### 「災害時における埼玉県内の下水道管路施設の復旧支援協力に関する協定」を締結

9月20日(水)、県や狭山市を含む下水道事業を実施する県内全市町・組合56団体と(公社)日本下水道管路管理業協会が、災害時に被災した下水道施設の機能の早期復旧を行うための広域支援協定を締結しました。

この協定では、下水道管路施設の被災状況を県が取りまとめ、同協会に要請を行うもので、応急復旧に必要な業務を迅速かつ円滑に行える支援体制が構築できると期待されます。

問合せ下水道施設課へ内線2741

### 避難場所等誘導標識を設置します

災害発生時に、市民や帰宅困難者が、スムーズに避難場所などに避難できるよう、市内76か所の電柱に、誘導標識を設置します。

この誘導標識では、避難場所などが、どのような災害に対応できるかを分かりやすく図や記号で表現しています。

問合せ危機管理課へ内線3695



誘導標識のイメージ

## 仲間たち Vol.434

### 「悠々会」男の料理教室



私たちの会は、「料理の腕を磨き、家庭で少しでも役に立ちたい」との思いから、約20年前に発足し、毎月2回、土曜日に水野公民館で活動しています。

材料の買い出しから料理は始まります。そして、当日は、先生に指導を受けながら、みんなで協力して、4品ほどの料理を作っていきます。包丁を握ったことがなかったメンバーも、今では高速みじん切りもお手のもの。公民館の秋の文化祭では、約100食分の焼きそばを作り、販売もしています。

心を込めた手料理を、家族や友人に振る舞うのは誇らしいものです。包丁を握ったことがない人でも大丈夫。基礎から学ぶことができますよ。

問合せ吉川忠雄さんへ ☎2957-3592

## ONE for All 市長が走る! 23

地域の魅力を高めて狭山を元気に

シティプロモーションという言葉があります。地域の魅力を磨き、市の知名度の向上と市民の郷土愛の醸成を目指すものです。市でも今年度から組織を新たにし、力を入れています。

その取り組みの中でも、皆さんに喜ばれているのが閉校となった学校を活かしたドラマや映画撮影の誘致です。昨年春、撮影後に映画のセットを公開したところ、全国から6,000人以上のファンが訪れました。昨年度は30件、今年度

はすでに18件の撮影に利用され、多くの役者さんが狭山市を訪れています。メリットは知名度の向上だけではなく、昨年度だけでも1,000万円が施設使用料として市の収入になりました。また、地域経済への波及も大きく、撮影の際の弁当や工事、清掃、燃料などの手配に地元の業者を紹介しており、とても喜ばれています。

少子化に伴い、やむなく統廃合した学校ではありますが、視点と使い方を変えれば「宝」へと変わります。狭山市は素晴らしいまちです。まだまだ眠っている「宝」があちこちにあるはず。ぜひ一緒に「宝」を見つけていきましょう。



地区体育祭でエールを送りました

### 市長の主な動き

- 10/1・8…各地区体育祭
- 10/8…市内幼稚園運動会
- 10/8・22…地区敬老会
- 10/10…入間基地への要望活動
- 10/11…自治会連合会幹事との懇談会
- 10/15…消防団消防操法大会
- 10/16・17・19…企業訪問
- 10/17…都市計画審議会
- 10/18…県市長会定期総会・市長研修会
- 10/22…商工祭
- 10/28…モノづくりフェス! in 狭山経済高校
- 10/28・30…市民文化祭